

水鉄砲であそぼう

ねらい どのようにしたら遠くまで水が飛ぶか、水の性質も理解しながら行います。竹の細工方法も学びます。

時間 2時間以内・半日以内

場所 川、海

人数 一人・数名

季節 春～秋

用具 竹（筒用、押し棒用）、細めの棒（取って用）、脱脂綿、輪ゴム、軍手、のこぎり、きり、新聞紙

手順

1. できるだけ丸く、まっすぐの竹を選んで、ある程度のところで切りましょう。切った竹を筒用に30cmくらい切ります。次に竹筒の穴に合う幅の棒（押し棒となる）を用意します。この時押し棒は、筒用の竹よりも10cmくらい長めに切ります。
2. 筒用の竹の下部に、きりで水穴（直径4mm）を開けます。開ける時は新聞紙を敷き、筒用の竹を横に寝かせ一人が竹の両側を押さえておきましょう。
3. 押し棒に、不要になった脱脂綿を3巻きくらい先端に巻き、輪ゴムで頑丈にまきます。
4. 反対側に取っ手（7、8センチ幅）をつけると押し引きしやすくなります。
5. 完成したら筒の上から水を入れて上から押し棒で押します。あるいは押し棒を引いて水を吸い上げてから押し、遠くへ向けて飛ばします。
6. グループを作り、どこまで飛ぶか競い合うのも面白いです。

ポイント

- ・竹はできるだけ丸く、まっすぐで、同じ太さのものを選びます。
- ・のこぎりの使い方も学びますが、竹を切るときは必ず軍手を使いましょう。作業の際には必ず大人が1人は付き添うようにしてください。
- ・竹を切りに森に入る時は、虫などにかぶれないようにしましょう。

※竹を切るときは、必ず軍手を使いましょう。

